

# 議会だより

Vol.11

伊那市議会事務局

TEL 0265-98149

FAX 0265-79117

E-mail gk@inacity.jp

特集

道路・交通問題に  
関する市民懇談会  
報告



## 9月定例市議会の報告

- ◆ 今定例会で議決された議案の一部を紹介します
  - ◆ 9月定例市議会一般質問から
- 伊那市議会9月定例会は8月27日から9月13日までの会期で開かれ、初日に25議案と請願・陳情3件、最終日に議員提出3議案が追加提案され審議を行いました。

今定例会で議決された議案の一部を紹介します。

(条例案件)

◆伊那市一般職の職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例

早期退職制度の拡充等に伴い改めるもの  
です。

◆伊那市職員の旅費等に関する条例の一部を改正する条例

200キロメートルを超える日帰り出張  
について支給している宿泊料を廃止すると  
ともに、県内での宿泊料について定額制を  
実費支給に改めるものです。

◆伊那市介護予防施設条例の一部を改正  
する条例

新たに介護予防施設として「北和田いき  
いき交流施設」を追加するものです。

◆伊那市景観条例

景観法に基づき景観の保全育成の推進  
を図るため条例を制定するものです。

◆高遠町防災行政無線施設設置条例を廃  
止する条例

今年度事業で取り組んでいる高遠町地区防  
災行政無線のデジタル化に伴い、従前のアナログ  
式の施設を廃止し、また戸別受信機の使用料  
徴収もなくなるにより廃止するものです。

(一般案件)

◆財産の取得について

土地開発公社からの代物弁済に伴い土  
地を取得するものです。

◆権利の放棄について

代物弁済で公社から取得する土地の鑑定  
評価額が市の代位弁済額に満たないため、  
その差額について権利を放棄するものです。

◆民事調停の申立てについて

木曾馬牧場(伊那市農業公園みはらし  
ファーム)での落馬事故(平成22年11月)に

ついて、被害者への賠償問題の早期解決を  
図るためのものです。

(決算案件)

◆平成24年度伊那市一般会計歳入歳出決算  
認定ほか10特別会計歳入歳出決算認定

一般会計歳入歳出決算の結果、  
収入済額三二億九、九一〇万四、四六四円  
支出済額三二億一、八七二万五、五八〇円  
歳入歳出差引十二億三八万八、八四四円と  
なりました。

(予算案件)

◆平成25年度伊那市一般会計第3回補正予算  
第3回の補正で、歳入歳出それぞれ五億  
三、四三〇万円追加し、総額を三三六億二  
七〇万円とするものです。

主な補正は次のとおりです。

・防災備蓄倉庫・備品整備  
九三二万円

・松くい虫防除事業委託  
九六九万円

・森林総合研究所契約林整備  
六九九万円

・鳥獣被害防止緊急捕獲等推進交付金  
六三〇万円

(請願・陳情)

◆「森林吸収源対策及び地球温暖化対策  
に関する地方の財源確保のための意見  
書採択」を求める陳情(陳情)

結果 採 択 (全会一致)

◆軽油引取り税課税免除の特例措置継続  
を求める請願(請願)

結果 採 択 (全会一致)

◆伊那市内ルート153、環状南北線の  
早期着工を求める陳情(陳情)

結果 採 択 (賛成多数)



# 道路・交通問題に関する

## 市民懇談会 報告

委員長 小平 恒夫 副委員長 前澤 啓子  
 委員 若林 徹男 唐澤 千明  
 柴 満喜夫 橋爪 重利

9月26日、午後6時半から市役所多目的ホールにおいて、道路・交通対策特別委員会主催の市民懇談会が開かれました。これは議会改革の一環として、市民に開かれた議会を目指して企画した懇談会で、伊那市の幹線道路網と公共交通に絞って、市民の皆様のご意見をお聞きしました。126人の市民の皆様にご参加いただき、有意義な懇談会になりました。今後出されたご意見を道路行政や公共交通の施策に生かしていきたいと思っております。当日出された主なご意見は次のとおりです。

### 幹線道路網整備計画について

●国道153号バイパスについて  
 美篤 Aさん  
 大きな道路や箱ものをつくる必要があるか非常に疑問。  
 青島地区の田園地帯は上質な米の産出と良好な景観を持っている。153号バイパスにより青島地区の大切な農地を潰すことになるが、特

別委員会ではどのように考えているか。

野底 Bさん  
 竜東線に153号バイパスが通ったことで伊那北小学校や伊那北保育園周辺の生活道路の交通量が急増している。ふるさと農道の交通量も多く、農繁期には作業に支障が出ているので、できるだけ早く完成してほしい。環状北線は既存の

県道・市道と上手に接続して地区間のアクセスが向上するようにしてほしい。

●国道153号バイパスについて  
 長谷 Cさん  
 リニア新幹線の建設では多くの残土が出ると思われる。大鹿村方面から出る残土を使い、長谷から大鹿村間の改良工事を要望していたきたい。

高遠町 Dさん  
 長藤地区は大雨によって立木が国道に倒れて通行に支障が出た。危険物の除去も大変重要であるためお願いしたい。

●環状北線について  
 手良 Eさん  
 東西をつなぐ幹線道路が重要。伊那中央病院へのアクセスを向上させるためにも環状北線を一刻も早く完成させてほしい。

●環状南線について  
 西町 Fさん  
 環状南線のJＲ飯田線との交差は立体交差が望ましい。踏切の渋滞により緊急車両の通過にも支障が出る。現在の踏切を数箇所閉鎖する場合、地元の反対があつて難しいと思う。  
 まだ地元ルート説明がない。実施ルートを早期に決定し、地元を示してほしい。

た。是非復活させてほしい。

福島 Kさん  
 このシステムを見直してほしい。地区ごとの循環バスがあつても幹線道路への連絡がうまくいっていないため乗り継ぎが難しい。委員会でも研究してほしい。

上の原 Lさん  
 高遠から美篤の農協まで買い物に来た場合、バス運賃はどのくらいかかるのか。交通弱者の多くは年金生活なので交通費が高いのは問題。



懇談会の様子

### その他

境 Mさん  
 都市計画の用途地域が幹線道路網整備計画と合わない状況。環状線が開通すれば大型店の進出が予想される。用途地域の見直しを早

急に進めてほしい。

中央区 Nさん  
 箕輪、駒ヶ根に比べて道路行政が遅れている。都市計画道路の見直しを。環状北、南線の早期完成を望む。人口増対策など外から人を呼び込むことも大事だが、今住んでいる人が暮らしやすい環境をつくってほしい。

西箕輪 Iさん  
 伊那市の総合計画審議会の委員に建設業者が入っていない。審議会に入っていない適切なアドバイスをしてほしい。リニア新幹線の早期完成を国、県に対して強く要望してほしい。

西箕輪 Jさん  
 リニア新幹線が生活に必要なものなのか、常に「ありき」で話が進んでいるのに疑問を感じる。リニアとはなにか基本的な説明を市民にしてほしい。

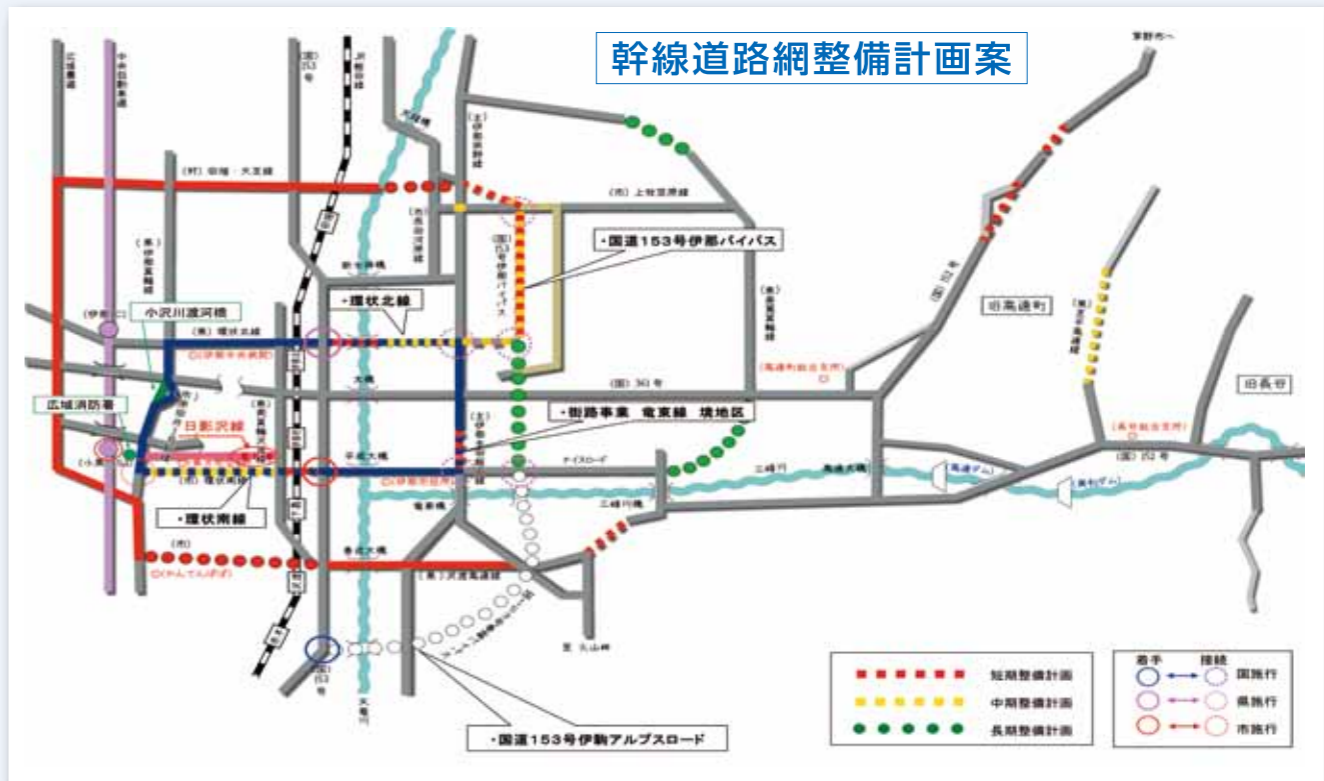
ますみヶ丘 Oさん  
 地区として道路整備を市に陳情しているが進行しない。大型事業の財源確保のために市県民税を上げるといったことのないよう十分な財源の確保を。

富県 Pさん  
 伊那消防署が富士塚に移転する。市の中心から離れ、緊急時は不安。富県方面にスムーズに来られる

境 Qさん  
 ような道路を確保してほしい。沢渡高遠線の拡幅工事について早期の整備を望む。

美篤 Aさん  
 幹線道路が開通することにより、既存の支線の通行にどういった影響があるのか検証し、支線の生活道路が渋滞することのないよう対策を。公共交通は広く市民、関係者からご意見をいただくようアンケートなどを実施してほしい。

リニア新幹線が伊那を通らなくてよかった。将来、ゆつくりと安心して生活ができるといった、注目されるようなまちづくりを望む。



☆委員からの説明内容

伊那市は平面交差案でJＲ東海と交渉を進めている。平面交差の条件として踏切の数を減らす必要がある。建設費は平面交差で約30億円、立体交差では約40億円との試算があり、費用対効果の面から平面交差で計画が進められているが、JＲとの協議が整わない場合は、次の段階として立体交差の検討に入る。市財政が赤字になれば一般道路改良などの予算が削られることになる。財政にも考慮が必要。

●小黒川スマートインターチェンジについて  
 西町 Fさん

駒ヶ根でもスマートインターチェンジを要望している。駒ヶ根に降客を取られてしまうのではないかと。伊那市が中心地であるので早急に利用しやすい対策をしてほしい。

美篤 Gさん  
 規模と財政負担がわかれば教えてほしい。中身が見えない。地元にも負担はあるのか。  
 ☆委員からの説明内容  
 インターチェンジ内はネクスコ中

日本の負担。外は伊那市の負担で、3億7000万円との試算が出ている。地元負担はない。

### 公共交通について

美篤 Hさん

現在の利用率は。特別委員会の委員は11路線全て乗車して改善に向けた調査、検討をしているか。していなければするべき。

西箕輪 Iさん  
 今後、少子高齢化により都会から高齢者が移住してきた場合、公共交通の需要があつても、市では今以上の充実が難しいのでは。高齢者には交通の便のよい市の中心部に住んでもらえるよう住宅環境を整えるなど、コンパクトシティを構築すべき。

西箕輪 Jさん  
 西箕輪北部は公共交通に見放されている。

木曾町では公共交通に多くの財源を使っている。お金を市民生活にかけるのか、道路建設にかけるのか、道路整備で交通問題が解決されるかどうか考えなければいけない。公共交通がしっかり整備されていけば道路の混雑は少ない。人はどういう環境の中で生活していくべきか、基本的なところから道路交通問題を考えていただきたい。  
 また、権兵衛トンネルが開通した当時、伊那と木曾を結ぶバスがあつ